

ガストロミーツーリズムを活用した観光PR事業
受託事業者募集に係る質問一覧

令和3年5月21日

奈良県観光局観光プロモーション課長

ガストロミーツーリズムを活用した観光PR事業受託事業者募集について、下記の質問事項に回答いたします。

記

●質問1

県産食材を使用したメニューフェアの開催において

- ① 実施時期の想定や希望(他事業との連携)はあるか。
- ② ウェブサイト、SNS、冊子は新規で制作する必要性はあるか。効果が望めれば既存の媒体でも可能か。

○回答1

- ① 実施時期の想定や希望については仕様書に記載のとおりです。
- ② 既存の媒体での提案も可能です。

●質問2

・奈良まほろば館の移転リニューアルオープン日は決定しているか。

○回答2

・令和3年7月下旬～8月上旬を予定しています。時期が決まり次第、事業受託者にお知らせします。

●質問3

・仕様書6. 業務内容詳細(3)⑤県の情報発信とは具体的にどのようなものが考えられるか。

○回答3

・奈良県のホームページやSNS等を確認願います。

●質問4

県産食材等の認知度、ブランド力向上のためのコーディネートにおいて

- ① 本業務の想定範囲は、奈良まほろば館の物販コーナー全体か。またはイベントスペースであるか。もし物販コーナー全体の場合、6回の実施の都度、売り場の構成を変えていく想定でよろしいか。
- ② 場所、スペースや規模感は具体的に決まっているか。(スペース規定、テーブルや棚、什器がすでにある等)
- ③ 装飾や啓発物の制作について、継続使用できるのであれば総額最大60万円の規模との認識でよろしいか。

○回答4

- ① 奈良まほろば館物販コーナーの一部(マーケティングエリア)を想定範囲としております。
- ② 場所、スペースや規模感、その他詳細については参加者締切後、参加表明書に記載されている担当者のメールアドレス宛に送付します。
- ③ 年間6回程度のイベントに共通する製作物等は継続使用が可能です。ただし、各イベントの特徴に合った装飾等は必ず必要と認識しており、それに対応できるよう予算を配分してください。

●質問5

食・食文化のPRイベントの開催において

- ① 奈良まほろば館2階レストラン(収容人数40人程度)とのことだが、イベント参加人数も40名設定の必要があるのか。コロナ禍の状況を考慮し、収容人数を減らした設定でも問題ないか。
- ② また、奈良まほろば館のイベントは、コロナ禍を考慮してオンラインに振り替えるなど可能性があるか。

○回答5

- ① 当該スペースはコロナ禍を踏まえ収容人数に一定の配慮をしていますが、イベント内容に相応しい数として40人を下回る提案をすることは可能です。
- ② オンラインへの振替はできません。ただし、コロナ禍の情勢を踏まえオンラインを併用した内容とすることは問題ありません。

●質問6

・メニューフェアの食材調達について、奈良まほろば館に協力いただくことは可能か。

○回答6

・食材調達が必要な場合は、受託事業者が委託料の中で調整願います。ただし、受託者決定後、調達先の紹介などの協力は可能です。

●質問7

奈良まほろば館について

- ① 移転後の奈良まほろば館の概要が不明のため、詳細資料はあるか。
全体コンセプト・売り場面積、商品アイテム数、ブース構成(観光案内所・飲食店・小売りなど)
- ② 移転後の奈良まほろば館が7月オープンだが、6月に取材・撮影は可能か。

○回答7

- ① 回答4の②のとおりです。
- ② 取材・撮影対応は早くとも7月中旬以降となります。

●質問8

・制作動画の放映場所について、県のHPやSNSとあるが、想定SNS媒体はどこを指すか。

○回答8

・県観光プロモーション課公式YouTube等を想定しています。

●質問9

・動画制作業務における納品対象は動画データのみで、YouTubeやSNSなど動画投稿を想定したサムネイルなどの情報は納品対象外でよいのか？

○回答9

- ・サムネイルなどの情報は納品対象とはしていませんが提案は可能です。

●質問10

- ・ブルーレイディスクにおける形態について、一般家庭用プレイヤーで再生が出来る加工は必要か？

○回答10

- ・一般家庭用プレイヤーでも再生できることを想定しております。

●質問11

動画制作において

- ・仕様書6. 業務内容詳細(6)の納期であれば、各季節の旬の農産品の収穫や加工過程等の動画作成ができないと思われるが、そのような内容は不要ということか。
- または、そのような各季節感が伝わる食材の動画を奈良県より借りることは可能か。

○回答11

- ・納期を踏まえ各季節に適した内容を提案してください。

●質問12

- ・委託先を特定し、再委託の内容、再委託期間及び再委託の理由等を示すことにより再委託を認めるものという理解でよいか。

○回答12

- ・仕様書11. その他(2)のとおり、予め県の承諾を得た場合は再委託可能です。

●質問13

- ・本件において生じる権利について、第三者が保有している権利など本来的に権利移転にそぐわない権利を除き、奈良県に移転するという理解でよろしいか。

○回答13

- ・お見込みのとおりです。

●質問14

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響など受託者の管理に及ばない事象により、本件委託事業が中止となった場合、その時点までに受託事業者にて支出し、または支出した経費について支払われるという理解でよいか。(未着手のものの経費は対象外)

○回答14

- ・お見込みのとおりです。ただし県の指示により中止した場合に限ります。詳細については、仕様書11. その他(1)のとおり、受託者との協議により決定する考えです。

●質問15

- ・契約条件・仕様等の詳細については受託後協議して定める、という理解でよろしいか。

○回答15

- ・提案内容を実施していただくのが原則ですが、詳細については企画提案を踏まえ、受託者と協議して決定します。

●質問16

- ・首都圏の飲食店の掘り起こしリストについて、何を根拠に掘り起こせば良いか。首都圏であればジャンルやレストラン形態(チェーン店か否か)は全く問わず、提案者の純粋な提案ということが良いか。提案に即して指定や縛りがあるのであれば、具体的に示していただきたい。

○回答16

- ・既に県産食材を活用している飲食店及び本事業を契機として今後も継続的に県産食材の使用が見込まれる飲食店を想定しています。ジャンルや形態に指定はありません。ただしチェーン店などメニューや使用食材等が統一されている店舗については全て1店舗としてカウントします。

●質問17

- ・アンケート数増加につながるプレゼントなどは食に関係しないといけないか。

○回答17

- ・食に関係しない提案も可能です。

●質問18

- ・流通事業者の参画については、奈良県より紹介があるという認識でよいか。

○回答18

- ・流通事業者の紹介はありません。

●質問19

- ・まほろば館2階の会場図面や付帯備品など、詳細情報を共有いただきたい。

○回答19

- ・回答4の②のとおりです。

●質問20

- ・仕様書6. 業務内容詳細(5)③の4つ目「・」にある「イベント主催者」とはまほろば館のことか。それとも別にイベント主催者が存在するのか。その際はどのような方を想定しているのか具体的に示していただきたい。

○回答20

- ・奈良県内の市町村や生産者等を想定しています。

●質問21

県産品メニューフェアにおいて

- ① 首都圏の飲食店を掘り起こしリスト化するとあるが、調査業務として系統だった調査が必要なレベルのものか。
- ② 過去に同様のメニューフェアを実施した実績等があれば、可能な範囲で教えていただきたい。

○回答21

- ① 系統だった調査を必須とはしていませんが提案は可能です。
- ② 過去の実績事例を下記のとおりお示します。
首都圏の飲食店における奈良フェア(令和元年11月5日から約1ヶ月間)
「九段さくらさくら」の奈良フェア(平成30年11月1日から12月1日)
クラフトビアマーケット三越前店の奈良フェア(平成30年6月20日から9月上旬)

●質問22

食・食文化のPRイベントの開催において

- ① 移転予定の奈良まほろば館について、基本設備等情報があれば提示いただきたい。
- ② 原則、イベント内容に応じた参加費を徴収することとあるが、一部無料招待等があっても問題ないか。(著名インフルエンサー、メディア等)

○回答22

- ① 回答4の②のとおりです。
- ② 発信効果を高める無料招待などの提案をすることは問題ありません。

●質問23

県産食材等の認知度、ブランド力向上のためのコーディネートにおいて

- ① 実施回数6回程度とあるが、これは運営事業者が実施している通常の売り場作りとは切り離して、何らかのPRイベントを実施する場合に限ってのコーディネートという認識でよろしいか。
- ② 1回のイベントの実施期間はどの程度の期間のイベントを想定しているか(2～3日程度の短期イベントか1週間～2週間の中期イベントか)

○回答23

- ① お見込みのとおりです。
- ② 1回あたり基本的に2～3日程度の短期イベントを想定しています。

●質問24

・募集要項提案書の仕様について、A4またはA3とのことであるが、どちらかに統一した方がよいか。一部折り込みの混合でもよいか。

○回答24

・特に指定はありません。閲覧性に配慮して作成ください。

●質問25

メニューフェアにおいて

・食材の仕入れについて、本件の予算内で仕入れ等費用を負担してよいか。

○回答25

・提案は可能です。

●質問26

食・食文化のPRイベントの開催において

・参加者はすべてインフルエンサーでなければいけないか。
一般の方とインフルエンサーをハイブリッドで提案することはありか。

○回答26

・参加者はSNS等の発信力があるものとしておりますが、参加者全てをインフルエンサーとする必要はありません。SNS等による発信ができる一般の方とインフルエンサーをハイブリッドで提案することも可能です。

●質問27

・企画書作成にあたって、イベントの会場となる奈良まほろば館2Fレストランの図面をいただくことは可能か。可能であれば提示いただきたい。

○回答27

- ・回答4の②のとおりです。

●質問28

メニューフェアにおいて

- ・奈良県の伝統料理や食材を提供する飲食店とあるが、現状奈良県の食材を利用していない飲食店にて県食材を利用していただき、メニューフェア実施することは可能か

○回答28

- ・既に県産食材を活用している飲食店及び本事業を契機として今後も継続的に県産食材の使用が見込まれる飲食店を想定しています。

●質問29

食・食PRイベントにおいて

- ・実施を行う奈良まほろば館2階レストランの図面など運営に関する情報は共有いただけるか。

○回答29

- ・回答4の②のとおりです。

●質問30

県産食材等の認知度、ブランド力向上のためのコーディネートについて

- ・期間中6回程度とあるが、どんなイベントを実施するかなど事前の情報はるか。
また、過去の実施イベント内容の共有は可能か。

○回答30

- ・イベントの概要について、市町村による特産品の販売などを想定しています。
事業者決定後、詳細情報が分かり次第事前に共有する予定をしています。

●質問31

動画制作において

- ・取り上げる題材は奈良まほろば館での取り扱い商品とあるが、過去含む奈良まほろば館での取り扱い商品の共有は可能か。

○回答31

- ・受託事業者決定後、可能な範囲で共有可能です。